

令和3年度総会・懇親会の中止と関連内容のHP掲載について

同窓会長 守木 貴

新型コロナウイルス感染拡大により、令和3年も「禍」の年となってしまいました。この文面は10月初旬に書いています。ワクチン接種が進みつつあり、感染者数も一時期よりは減少傾向にあります。未だ完全な収束への見通しは不透明であり、経済的にも社会的にも大きな打撃が続いています。

こうした状況を受け、私たち甲府東高校同窓会では、執行部および実行委員会での検討を通じ、昨年度に続き本年度も総会・懇親会を中止とする旨、新聞広告（山梨日日新聞4月26日朝刊）等を通じてお伝えしていたところです。

その後、常任理事会及び理事会を構成する役員による紙上会議を行いました。その中では、例年総会でご承認いただく諸事項（前年度の事業・決算報告、本年度の活動方針・内容・予算等）に加え、本来であれば本年度に行う役員改選について、現在の情勢の中では取組が困難であることから、一年延期することを決定しました。またその内容を、本会HP等でお示しし、総会にかえる形とすることもあわせて決定しました。

つきましては、関係書面を本HPに掲載しましたので、内容をご高覧いただき、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

コロナ禍の中で多くの制約が続く中、役員、事務局をはじめ熱意あるご関係の皆様のお支えにより、本会の運営が続いています。今後も、母校への支援や会員相互の親睦を図る諸事業の進め方、また次年度に延期した役員改選への取り組み方等につきまして、「withコロナ・afterコロナ」の観点からも検討を続け、その結果についてHP等を通じて随時お知らせしてまいります。

今後とも本会事業へのご理解とご協力をお願い申し上げます。